

10 信号機のない交差点を通る 車、人、自転車の動きを観察して、 問題点を話し合ってみましょう



★今日の集まり・早わかり★

目的	信号機のない交差点を通過する四輪車、歩行者、自転車の動きをビデオで観察し、良い点、問題点を話し合い、自分の運転や歩き方、自転車の乗り方を振り返ります。																			
効果	<p>運転力 🚗 信号機のない交差点を通過するとき、一時停止や安全確認が重要なことを理解し、実践できるようになる。</p> <p>気づき力 ⚠️ 他の人の行動観察を通して、自分の運転や歩き方、自転車の乗り方の問題点に気づく。</p> <p>コミュニケーション力 😊 意見を発表し合うことによってコミュニケーション力が上がる。仲間づくりができる。</p> <p>脳機能 🧠 話し合いを通して脳が活性化する。</p>																			
時間割 の目安	<p>▼ 約1時間40分（準備、あとかたづけを除く） ※③の問題を1つ実施：約1時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>○準備</td> <td style="text-align: right;">10分</td> </tr> <tr> <td>①リーダーあいさつ</td> <td style="text-align: right;">10分</td> </tr> <tr> <td>②交通脳トレ</td> <td style="text-align: right;">10分</td> </tr> <tr> <td>③自分の運転を振り返る</td> <td style="text-align: right;">1時間15分</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1. 信号機のない交差点の通過（四輪車）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">2. 信号機のない交差点の通過（歩行者、自転車）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（途中休憩あり）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④リーダーまとめ</td> <td style="text-align: right;">5分</td> </tr> <tr> <td>○あとかたづけ</td> <td style="text-align: right;">10分</td> </tr> </table>		○準備	10分	①リーダーあいさつ	10分	②交通脳トレ	10分	③自分の運転を振り返る	1時間15分	1. 信号機のない交差点の通過（四輪車）		2. 信号機のない交差点の通過（歩行者、自転車）		（途中休憩あり）		④リーダーまとめ	5分	○あとかたづけ	10分
○準備	10分																			
①リーダーあいさつ	10分																			
②交通脳トレ	10分																			
③自分の運転を振り返る	1時間15分																			
1. 信号機のない交差点の通過（四輪車）																				
2. 信号機のない交差点の通過（歩行者、自転車）																				
（途中休憩あり）																				
④リーダーまとめ	5分																			
○あとかたづけ	10分																			



※時間などに制約があり、1度にできないときは、③の問題を2回に分けて実施してください。

..... あらかじめ用意しておくこと

《リーダー・班長》

- 「ワークシート みなさんへの質問」の答えと説明方法を確認しておきましょう。
- 「ワークシート」の「自己評価」の2つの問題に目を通し、内容を把握しておきましょう。
- 「今日、話し合うための台本」、「今日、覚えてほしいこと」をよく読んでおきましょう。
- 映像教材（ビデオ）を見ておき、観察方法を確認しておきましょう。

《教材など》

- リーダー・班長用：班長用に P118～135 をすべてコピー（班長の人数分）
レポート用紙など（まとめるために）
- 受講者用：「ワークシート」（P119～123）、「今日のガッテン」（P124）、
「今日、覚えてほしいこと」（P125）のコピー（人数分） ※いずれも白黒コピー可
別冊子「交通脳トレ3ヵ月」（2枚1組）のコピー（人数分） ※コピー方法は問題集参照
ビデオ（またはDVD）とTVモニター（できれば班ごとに）
お茶（ペットボトル）（人数分） 筆記用具（持参していただくか人数分用意）

お名前

問1

高齢ドライバーの法令違反で、これを減らせば事故を大幅に減らせると思えるものを1つ選んで○をつけてください。

- | | | |
|-----------|---|----------------------------|
| 1. 最高速度違反 | 2. 信号無視 | 3. ブレーキ操作不適 ^{ふてき} |
| 4. 安全不確認 | 5. 脇見運転 | 6. 飲酒運転 |
| 7. 一時不停止 | 8. 動静不注視 ^{どうせいふちゅうし} (相手の動きをよく見ていない) | |

問2

交通事故はどんな場所でよく起きていると思いますか？
もっとも事故がよく起きると思う場所に○をつけてください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. まっすぐな道 | 2. カーブ |
| 3. 交差点 | 4. トンネル・橋 |

問3

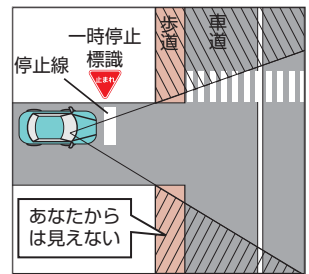
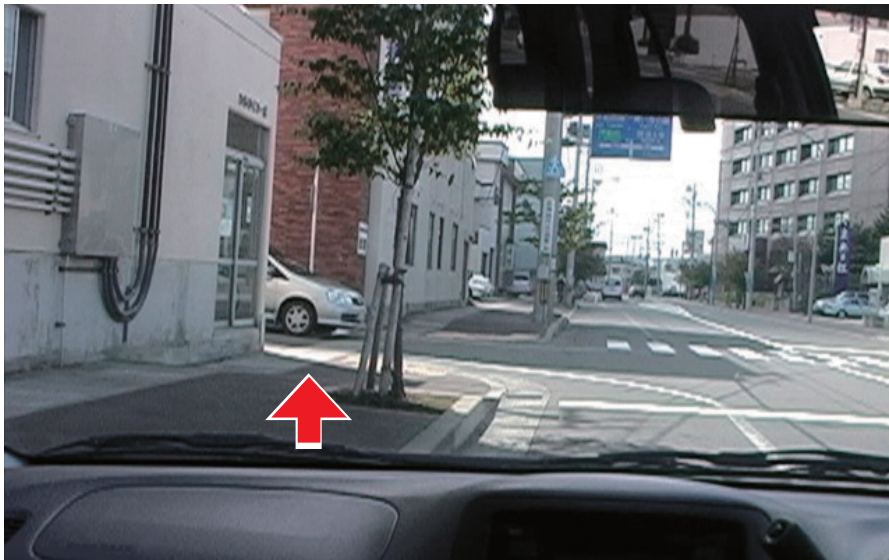
交差点では信号のある所とない所では、どちらに四輪車の事故は多いと思いますか？ 正しいと思う方に○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 信号がある | 2. 信号がない |
|----------|----------|

お名前 _____

問 1 運転の自己評価

あなたは写真左の四輪車に乗って、一時停止標識と停止線のある細い道から、2車線道路に出ようとしています。(下の平面図参照)
 こういう交差点であなたはきちんと止まって、安全を確認していますか？
 100点満点で、あてはまる点数に○をつけてください。



私の運転は	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100点
	通過してしまう	いつも止まらず、よく見ずに	通過する	ず、よく見ずに	しばしば止まらず、よく見ずに	通過する	たまに止まらず、よく見ずに	通過する	だいたい止まらず、よく見ずに	通過する	いつも止まらず、よく見ずに

問 2 確認しましょう／一時停止標識と停止線のある信号機のない交差点の安全な通過方法
 どのようにすれば安全に通過できるでしょうか？

問 3 ビデオを見る 停止線で止まった車の数を確認しましょう。

問 4 ビデオを見た後の感想 ビデオを見てどんな感想を持たれましたか？

問5 ビデオの解説編を見る みなさんと話し合みましょう。

(1) なぜドライバーは、一時停止標識のある交差点の停止線で止まらないのだと思いますか？

(2) 停止線で止まらないと、どんな危険がありますか？

(3) みなさんは停止線で止まらなかったために、ヒヤリとした経験はありますか？

(4) こういう場面で起きる^{であ}出会い頭事故^{がしら}の相手は、何が多いと思いますか？
多いと思うものに○をつけてください。

1. 四輪車 2. 二輪車 3. 自転車

問6 もう1度、運転の自己評価

(1) あなたは一時停止標識と停止線のある交差点では、きちんと止まって、安全を確認していますか？ 100点満点であてはまる点数に○をつけてください。

私の運転は	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100点
	通過してしま う	よく見ずに いつも止まら ず、	通過する	しばしば止ま らず、よく見 ずに		よく見ずに通 過	たまに止まら ず、	過す る	て、よく見て 通		よく見ても止 まらず、

(2) 2回目の自己評価の点数が1回目と変わった方におたずねします。
あなたはなぜ、自己評価を変えましたか？ その理由を聞かせてください。

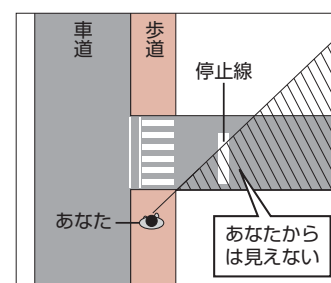


お名前 _____

問 1 歩き方・自転車の乗り方の自己評価

あなたは歩道を歩いているとき、または自転車に乗っているとき、写真のような信号機のない交差点にさしかかりました。(下の平面図参照)

目の前の横断しようとしている道は、画面左側にある大通りに出る一方通行のわき道になっています。このような場所で、あなたは安全確認して、横断歩道や自転車横断帯を渡っていますか？ 100点満点で、あてはまる点数に○をつけてください。



私の渡り方は 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100点

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100点
い 認 せ ず 渡 っ て	い つ も 安 全 確 認 し て	確 認 し て	し ば し ば 安 全 に 渡 っ て		渡 る こ と が あ る	た ま に 安 全 確 認 し て	安 全 確 認 し て	だ い た い 安 全 確 認 し て		い つ も 安 全 確 認 し て

問 2 確認しましょう／信号機のない交差点の安全な渡り方

どんな危険があると思いますか？ どのようにすれば安全に渡れるでしょうか？

問 3 ビデオを見る 横断する前に安全確認した歩行者、自転車の数はどれくらいでしょう。

問 4 ビデオを見た後の感想 ビデオを見てどんな感想を持たれましたか？

問5 ビデオの解説編を見る みなさんで話し合しましょう。

(1) なぜ歩行者や自転車は横断する前に安全確認をしないのだと思いますか？

(2) みなさんは安全確認しなかったためにヒヤリとした経験はありますか？

問6 もう1度、歩き方・自転車の乗り方の自己評価

(1) あなたは信号機のない交差点で、いつも左右の確認をして渡っていますか？
100点満点で、あてはまる点数に○をつけてください。

私の渡り方は	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100点
	い る	認 せ ず 渡 っ て	い つ も 安 全 確 認 し て	確 認 し て 渡 っ て	し ば し ば 安 全 に 渡 っ て	た ま に 安 全 確 認 し て 渡 っ て	渡 る こ と が あ る	だ い た い 安 全 確 認 し て 渡 っ て	い つ も 安 全 確 認 し て 渡 っ て		

(2) 2回目の自己評価の点数が1回目と変わった方におたずねします。
あなたはなぜ、自己評価を変えましたか？ その理由を聞かせてください。

今日のガッテン

コピー

お名前

交通場面のビデオを見たり、班で話し合ってみて、
考えたこと、運転に生かそうと思ったことを書いてください。

問 1

一時停止標識と停止線のある交差点を四輪車で通過するときはどうしますか？

問 2

歩いて、または自転車に乗って信号機のない交差点を渡るとき、
どのようにしますか？

お疲れさまでした。健康でいつまでも外出を楽しんでください。

「出会い頭事故」をなくすと、交通事故は大幅に減ります

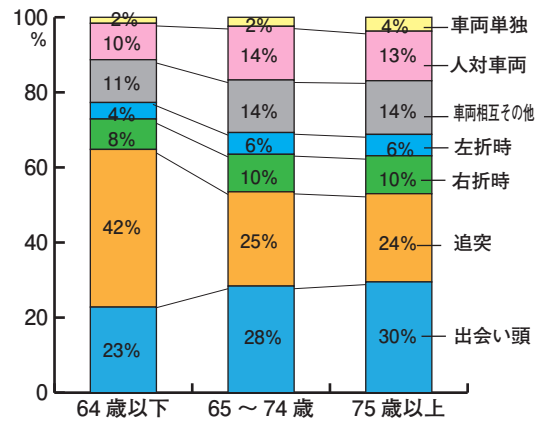
みなさんは、「^{であ} ^{がしら} 出会い頭事故」をご存知ですか？

異なった方向から走ってきた車同士（自転車も含みます）が衝突する事故のことで、65歳以上の高齢ドライバーにもっとも多い事故の形（約30%）です。この出会い頭事故を減らすだけで、交通事故を大幅に減らすことができます。

よく起きているのは、ビデオで観察したような信号機のない交差点です。こういう交差点は危なくないように見えますが、車同士が互いに「交差点から車がくるとは思わなかった」「相手が止まると思った」などの理由で、安全確認をしなかったり、一時停止をしな^{いちじていし}いたために起きています。

※第1当事者:事故を起こしたとき、主な原因をつくった側の人をいいます。双方の違反が同程度のときは、被害が少なかった方が第1当事者になります。

図1 高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故の形



事故件数(第1当事者※)38万2,294件
(公財)交通事故総合分析センター 2018年

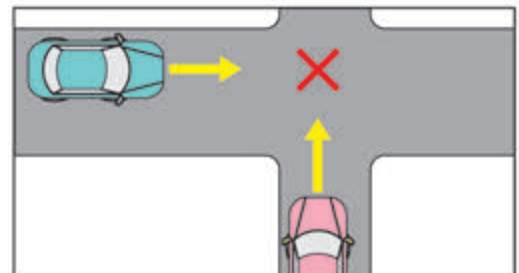
高齢ドライバーは、自分の運転を実際より高く評価

出会い頭事故を防ぐために大事なことは、止まって、安全確認をすることです。ところが、それが意外にできていないのです。

高齢ドライバーのみなさんを対象に、ある実験をしました。一時停止標識と停止線のある交差点をどのように通過するかを聞き、その後実際に車に乗っていただき、通過方法を観察しました。

約80%の方が「停止線で停止し、安全確認してから徐々に道に出る」と答えました。しかし、実際に車に乗ったとき、停止線で止まって安全確認した方は約15%でした。

図2 高齢ドライバー(65歳以上)の信号機のない交差点での出会い頭の相手



相手が四輪車 約55%
自転車 約32%
二輪車 約13%

交通事故件数(65歳以上のドライバー1当)
1万5,993件
(公財)交通事故総合分析センター 2018年

一時停止標識のある交差点では、きちんと止まって安全確認をしましょう





上記の実験に参加された高齢ドライバーの方のように、みなさんも一時停止標識のある信号機のない交差点で、自分では止まっているつもりでも、実際には止まっていないかもしれません。あらためてご自分の運転を振り返ってみてください。

一時停止標識があるときは、停止線の直前で（停止線がないときは、交差点の直前で）一時停止しましょう。

一時停止標識のある信号機のない交差点では、“意識して”「きちんと止まって、安全確認」を実行してください。



今日、話し合うための台本

進める順序	リーダーと班長にやっていただくこと
<p>○準備 10分</p>	<p>※参加者の人数に合わせて、あらかじめリーダーは班長を決めておく。</p> <p>①班を編成（5～8人）する。 ②机やいすを並べかえ、班ごとに着席する。</p>
<p>①リーダーあいさつ 10分</p> <p style="text-align: center;">▼ ▼ ▼ ▼ ▼</p>	<p>♣ リーダー（班長の代表）</p>  
<p>■班ごとに自己紹介</p>	<p>♠ 班長 ご自分を含め、全員に自己紹介をしてもらう。 （お名前、お住まいの地域、運転歴、最近車で出かけた所など）</p>
<p>②交通脳トレ 10分</p> <p>■「交通脳トレ」 問題2枚配布</p> <p style="text-align: center;">▼ ▼ ▼ ▼</p>	<p>♠ 班長</p> <p>①「交通脳トレ」問題2枚を配る。 ②2人1組になり、問題終了までの時間を腕時計（秒針付き）で計って、用紙に記入してもらう。 ★リーダーが時間を計ってもよい。</p> <p>▼1枚目 「文字ひろい」または「まちがい探し」 ▼2枚目 「計算と音読」</p> 
<p>③自分の運転などを振り返る 1時間 15分</p> <p>■「ワークシート みなさんへの質問」 1枚配布（5分）</p>	<p>♠ 班長</p> <p>①「ワークシート みなさんへの質問」1枚を配り、参加者に記入してもらう。 ②進行役として、1問ずつ全員に答えと理由を聞く。 ③1問ずつ参加者の答えをメモし、全員が答え終わったら、簡単にまとめ正解をいう。</p> 

話し方の例

このまま読みあげるだけで講座を進めることができます

ポイント



リーダー

- 今日は、みなさんに一時停止標識^{いちじていしひょうしき}はあるが信号のない交差点を通るドライバーの運転の様子や、自転車や歩行者の様子を写したビデオを見ていただき、その人の行動で何が問題か、問題をなくすにはどうしたらいいのか、同じ場面でみなさんはいつもどんな行動をしているのかを話し合い、考えていただきます。
- 「人の振り見てわが振り直せ」という言葉があります。私は子どものとき親からよくいわれたものですが、交通場面でも同じことがいえるのだそうです。他の人の行動を見て問題点について考え、意見をいうことで、自分の行動の問題点にも気づきます。今日のトレーニングはそこをねらっています。ぜひ積極的にご発言ください。
- これから班ごとに班長さんや私が進行役になって話し合っています。各班で出た内容を後ほど班長さんから発表していただきますので、班長さんにはまとめをお願いします。

★準備の必要上、初めて実施するときは事前に班長を決めておきますが、次回からは自薦、他薦で班長を決めるのもよいでしょう。

★参加者のみなさんに、トレーニングの目的、内容を理解してもらいます。



班長

- 最初のトレーニングは「交通脳トレ」です。この問題は3ヵ月分あるのですが、今日はそのうちの1日分(2枚)をやっていただきます。
- 1枚目の問題では、安全運転に大切な、運転中にとっさに危険を察知する能力を支える、脳のトレーニングを行います。
- 2枚目の問題では、簡単な計算問題(※)と小説などの一部を音読していただき、脳を活性化します。2枚1組の問題を少なくとも3ヵ月間続けて行くと、効果が出てきます。
- 2人1組になり、問題にかかった時間を腕時計(秒針付き)で計ります。1枚目の問題から始めます。「スタート」の合図をしたら、時間を計ってください。では、スタートします。(2枚目の問題も同様に行う)

★お互いのことを知ると話がスムーズに進みます。

★まず、「交通脳トレ」から始め、脳の働きを高めます。

★開発者は、脳のトレーニングで知られる東北大学の川島隆太教授です。

※やさしい問題をすばやく正確に計算することが、脳を活性化させます。

★時間の計り方を練習してから始めましょう。



問1について

- 交通事故についてみなさんの知識を確認する問題です。
[書き終わったら]
- では問1の問題について答えを〇〇さんから順にお願いします。
[発表し終わったら]
- 四輪車の交通事故はいろいろな場所で、いろいろな形・原因で起きています。問1の答えで多かったのは△△で□人、……でした。
- 正解は「4.安全不確認」です。正解は〇人でした。

*「交通脳トレ」の詳しい情報は、別冊子「交通脳トレ3ヵ月」をご覧ください。

★各問で正解が多いときは、「よくご存じですね」とほめましょう。正解が少ないときは、「みなさんが思っていた答えと実際はずいぶん違いますね。いい機会ですので、交通事故の実際を知っておいていただくといいですね」と話しましょう。

進める順序



リーダーと班長にやっていただくこと



○ 運転の自己評価
— 信号機のない交差点の通過 (合計 30 分)

■ 「ワークシート 運転の自己評価」 2 枚配布

問 1 運転の自己評価 (100 点満点) (2 分)



♣ 班長

- ① 「ワークシート 運転の自己評価」 2 枚を配る。
- ② 問題を読みあげ、該当する点数に○をつけてもらう。
- ③ 1 人ずつにつけた点数を聞く。
- ④ どの点にだれが○をつけたのか、それぞれの人数をメモする。



問 2 確認しましょう / 一時停止標識と停止線のある信号のない交差点の安全な通過方法 (5 分)



♣ 班長

- ① 問題を読みあげる。
- ② 参加者 1 人ずつに記入した答えを話してもらう。
- ③ 発言をメモする。
- ④ 全員が話し終わったら簡単に答えをまとめる。



ちなみに、2番目に多い違反は「5. 脇見運転」、3番目は「8. 動静不注視^{どうせいふちゅうし}」。交通事故の原因について「操作ミス」や「最高速度違反」をあげる人が多いのですが、実は、「操作」の前の「交通状況を見る」「判断する」という段階のミスが多いのです。

問2について

問2の正解は「3. 交差点」です。ご参考までに2番目以降は、「1. まっすぐな道」「2. カーブ」「4. トンネル・橋」です。

問3について

問3の正解は「2. 信号がない」です。

★75歳以上の高齢ドライバーの死亡事故では、ハンドル操作不適やペダルの踏み間違いなど、運転操作不適の比率が高くなっています。



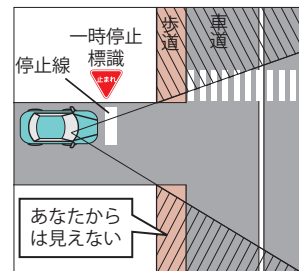
●さて、これから「運転の自己評価」を行います。問題の写真のような信号機のない交差点をよく通ると思います。みなさんは写真の左の一時停止標識^{いちじていしひょうしき}のある道から、右の通りに出ようとしていると考えてください。

●普段の運転を思い出して、こういう場所を通るとき、ご自分の運転は100点満点で何点になるか○をつけてください。

[点数をつけ終わったら]

●では、〇〇さんから順に、つけた点数を教えてください。

★写真に写っているのがどんな交差点か平面図を参考に説明してください。



★自己評価はビデオを見る前と後に行います。2回の点数の変化を見ることがポイントです。

1回目で100点は○人、90点は○人とメモしておく、変化がよくわかります。(P130メモ例参照)



●一時停止標識と停止線のある信号機のない交差点の通過の仕方を、みなさんで確認しましょう。問題の写真のような信号機のない交差点を通るとき、どんな運転をしたらよいですか。△△さんから順にお願いします。

[全員が話し終わったら]

●ありがとうございました。みなさんの答えをまとめると……(メモを見ながら多い答えから紹介)ですね。とても安全に気を配って運転しておられますね。

★リーダーと班長は、参加者のみなさんの話を引き出すことに徹しましょう。

★人の意見を聞いたり、自分の考えを发表することで自分と同じ考え方があることや、自分以外のいろいろな考え方があることを知り、見方が広がります。

★話し合いは、脳を刺激します。

【問2で参加者から引き出したい答え】

- 一時停止標識があるのでまず停止線で止まる。歩道の安全を確認しながら徐々に前進する。さらに、交差している道路に出る前に左右の安全確認をしてから徐々に前進する。自分の車が相手に見えるように少しずつ車の頭を出す。

進める順序

リーダーと班長にやっていただくこと

問3 ビデオを見る (5分)

▼

▼

♣ 班長

○ビデオをセットして、参加者に見てもらう。

ビデオが1台しかなく、班が複数ある場合は：

- ・班の数が少なくテレビが大きい場合は、1度に全員で見る
- ・班の数が多く、テレビが大きい場合は、班を分けて順番に見る

問4 ビデオを見た後の感想 (5分)

▼

▼

▼

♣ 班長

①ビデオを見終わったら、参加者に1人ずつ感想を話してもらう。

②発言をメモする。

③全員が話し終わったら、簡単に答えをまとめる。



問5 ビデオの解説編を見る 話し合しましょう (10分)

(1) 停止線でなぜ止まらないか

(2) 止まらないとどんな危険があるか

(3) ヒヤリとした経験は

(4) 信号のない交差点で多い 出会い頭事故の相手

▼

♣ 班長

①ビデオの解説編を見て、停止線で止まらなかった車の数を確認する。

②問5の(1)～(4)の質問を1つずつ読みあげ、参加者に答えてもらう。

③答えをメモする。

④1問ごとに全員が話し終わったら、出た答えを簡単にまとめる。



問6 もう1度、運転の自己評価 (100点満点) (3分)

▼

♣ 班長

①問題を読みあげ、該当する点数に○をつけてもらう。

②1人ずつに○をつけた点数と、その点数が1回目の評価と変わった人には理由を話してもらう。

③どの点に誰が○をつけたのか、それぞれの人数と理由をメモする。

④全員の話が終わったら、簡単にまとめる。

《メモ例1》

	1回目	2回目	差	理由
Aさん	80点	70点	-10	○○○
Bさん	90点	60点	-30	×××
Cさん	70点	70点	0	△△△
:	:	:	:	:
:	:	:	:	:

《メモ例2》

	1回目	2回目	差
100点	1人	0人	-1
90点	2人	1人	-1
80点	3人	5人	2
:	:	:	:
:	:	:	:



話し方の例



●では、これから写真と同じ交差点を車が通過する様子をビデオで観察します。全部で15台の車が映っています。どんな運転をしているか見てみましょう。



●ビデオを見た感想を1人ずつお話しいただけますか。今回は□□さんから順にお願いします。

[全員が話し終わったら]

●ビデオでは15台中すべての車が停止線で止まっていませんでした。この後ビデオの解説編を見ていただきますが、停止線でピタッと止まり安全確認する車は実際少ないのです。特別な車ではなく、交差点を通過した車を順番に映しただけです。これが現実です。

[問5で参加者から引き出したい答え]

- (1)
 - ・停止線からは建物にさえぎられて歩道の動きが見えない。
 - ・「誰も通らないだろう」「相手が止まってくれる」といった思い込みで安全確認せずにいきなり出てしまう。
 - ・急いでいて、一時停止や安全確認を怠ってしまう。
- (2)
 - ・車道の手前の歩道の左右から、歩行者や自転車ができてぶつかるかもしれない。
- (3)
 - 経験をお話してもらいましょう。
- (4)
 - 正解：1位は四輪車(約55%)、2位は自転車(約32%)、3位は二輪車(約13%) (※)



●ではもう1度「運転の自己評価」に点数をつけてください。最初の自己評価でよかったですか？ 点数が1回目と変わった方は理由を書いてください。

[点数をつけ終わったら]

●では、○○さんから順に、○をつけた点数を教えてください。最初につけた点数と変わった方は、理由をお話してください。

[参加者の話が終わったら]

- ありがとうございます。ビデオを見た後は、運転の自己評価の点数が下がる方が多いのです。みなさんはいかがですか？ (※)
- みなさんのように経験豊富なドライバーは、一般的に自分の運転への評価が高いのですが、他の人の危険な運転を観察することで、自分の運転を反省し、点数が下がるのです。
 - ・点数が下がった方は→自分の運転を振り返り、客観視できるようになったといえます。
 - ・点数が上がった方、同じ方→きちんと正しい方法でいつも通過しているということが確認できたのですから、いいことですが、自信過剰にならないようにしましょう。

ポイント

★一時停止標識と停止線があっても、実際には止まらなかったり、安全確認が不十分なまま出ていく車が多いのです。

★リーダーや班長は、参加者が話し合う中でいろいろなことに気づき、一時停止標識と停止線のある交差点で止まることが重要だということを導き出せるように、聞き役に徹してください。
ただし、話が長くなったら短く切り上げてもらうようにしましょう。

★問5の(1)(2)には「参加者から引き出したい答え」が書いてあります。全員が発言した後、もれている内容があったら補ってください。すべて必要なことがあがっていれば、よい話し合いであるとほめてください。


※「今日、覚えてほしいこと」の図2を参照

★相手が自転車や二輪車の場合、大きなけがをすることを説明します。

★人から教わるのではなく、自分たちで答えを見つけ出すことがとても大切です。

★ビデオを見たあと自己評価がどう変わるかを見るのがポイントです。
2回目につけた点数を、100点○人、90点○人など人数を入れ、1回目と比較してみましょう。

※2度目の自己評価では、1回目より低く点数をつける人が多くなる傾向があります。一時停止しない他の人の運転を見ることで、自分も止まらないかもしれないと思うためです。

進める順序	リーダーと班長にやっていただくこと
<p> 休憩 (5分)</p>	
<p>歩き方・自転車の乗り方の自己評価 —信号機のない交差点の通過 (合計 30分)</p> <p>■「ワークシート 歩き方・自転車の乗り方の自己評価」2枚配布</p> <p>問1 自己評価 (100点満点)(2分)</p>	<p> 班長 「運転の自己評価」と同じ手順で行う。 歩行者、自転車の立場で信号のない交差点の通り方を考えることがポイント。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「ワークシート 歩き方・自転車の乗り方の自己評価」2枚を配る。 ② 問題を読みあげ、該当する点数に○をつけてもらう。 ③ 1人ずつにつけた点数を聞く。 ④ どの点にだれが○をつけたのか、それぞれの人数をメモする。 
<p>問2 確認しましょう／信号機のない交差点の通過方法 (5分)</p>	<p> 班長 ○「運転の自己評価」と同じ手順で行う。</p>
<p>問3 ビデオを見る (5分)</p>	<p> 班長 ○ビデオをセットして、参加者に見てもらう。</p> 
<p>問4 ビデオを見た後の感想 (5分)</p>	<p> 班長 「運転の自己評価」と同じ手順で行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ビデオを見終わったら参加者に1人ずつ感想を話してもらう。 ② 発言をメモする。 ③ 全員が話し終わったら、簡単に答えをまとめる。
<p>問5 ビデオの解説編を見るみなさんで話し合います (10分)</p> <p>(1) 横断する前に安全確認しない理由 (2) ヒヤリとした経験</p>	<p> 班長 「運転の自己評価」と同じ手順で行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ビデオの解説編を見て、横断する前に安全確認しなかった歩行者、自転車の数を確認する。 ②問5 (1)、(2)の質問を1つずつ読みあげ、参加者に答えてもらう。 ③答えをメモする ④ 1問ごとに全員が話し終わったら、出た答えを簡単にまとめる。 
<p>問6 もう1度、歩き方・自転車の乗り方の自己評価 (100点満点) (3分)</p>	<p> 班長 ○「運転の自己評価」と同様の手順で行う。 1回目の自己評価の点数と2回目の点数を比較し、点数が変わった人に理由を聞くのがポイント。</p>



●自己評価の2つめの問題は、みなさんが歩行者や自転車利用者として、信号機のない交差点を渡ろうとしている場面です。

●こういう場所を通るとき、みなさんの歩き方、自転車の乗り方は100点満点で何点になるか○をつけてください。

[点数をつけ終わったら]

●では、○○さんから順につけた点数を教えてください。



●このような交差点を安全に渡るためには、どんな注意をして、どんな渡し方をしたらよいですか？

[問2で参加者から引き出したい答え]

・渡ろうとしている横断歩道や自転車横断帯の右や左から、車や自転車が出てくるかもしれない。横断する前に、必ず安全確認をする。



●問題の写真と同じ場所を、赤い○がついた歩行者や自転車利用者がどんな動きをして渡っているか、ビデオで見てみましょう。



●ビデオを見た感想を1人ずつお話しただけですか？今度は△△さんから順にお願いします。

●ビデオでは9人中7人の歩行者が安全確認せずに、ただまっすぐ歩いていきました。自転車は、5台中すべてが左右も確認せず通過しました。自転車横断帯も使っていません。さらに、歩道の中央から車道寄りを走っていない、並進をする、といったルール違反もありますね。

●さきほど、信号機のない交差点から出てくる車が、停止線で止まりませんでしたね。歩道の自転車、歩行者も、ビデオのように安全確認をせずに横断を始めていたら、右や左から出てくる四輪車や二輪車、自転車とぶつかるかもしれませんね。

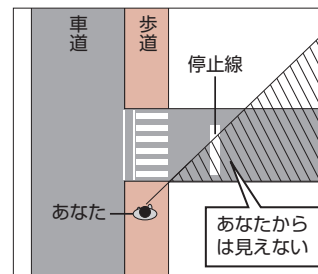
[問5で参加者から引き出したい答え]

(1) ・建物にさえぎられて、脇道の右の方から出てくる四輪車、二輪車や自転車の動きが見えない。

・「だれも通らないだろう」「相手が止まってくれる」といった思い込みで安全確認せずにいきなり出てしまう。

(2) ・経験を話してもらいましょう。

★写真に写っているのがどんな交差点か、平面図を参考に説明してください。



★1回目の自己評価と同様、ビデオを見る前と後に2回行います。2回の点数の変化を見ることがポイントです。

1回目につけた点数を、100点○人、90点○人など人数を入れておきましょう。(P130メモ例参照)

★人から教わるのではなく、自分たちで答えを見つけ出すことがとても大切です。

★リーダーや班長は、参加者が話し合う中でいろいろなことに気づき、横断する前、左右の安全を確認することが重要だということを導き出せるように、聞き役に徹してください。

ただし、話が長くなったら短く切りあげてもらうようにしましょう。

★歩行者や自転車も安全確認せずに横断を始めるケースが多いことがポイントです。

進める順序

リーダーと班長にやっていただくこと

■「今日のガッテン」
1枚配布 (5分)



♣ 班長

- ①「今日のガッテン」1枚を配る。
- ②参加者に記入してもらう。
- ③書き終わったら1人ずつ発表してもらう。



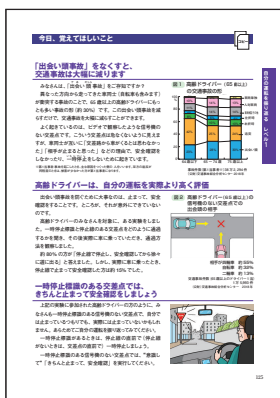
④リーダーのまとめ
5分

■「今日、覚えてほしいこと」
1枚配布



♣ リーダー (班長の代表)

- ①リーダーとして今日の話し合いの感想を話す。
- ②「今日、覚えてほしいこと」1枚を参加者に配り、説明した後、参加者に読んでもらう。
- ③今日のまとめをする。



【ご注意】 次回の集まりをご計画の場合は、最後にその案内や班長の人選を忘れないようにしましょう。

○あとかたづけ

10分



●活発なご意見をいただきありがとうございました。
今日は実際の道路で、信号機のない一時停止標識と停止線のある交差点を通る車の動きと、同じく信号機のない交差点を渡る歩行者、自転車の動きを撮ったビデオを見て、みなさんの行動を振り返っていただきました。

●最初のビデオでは、信号機がなく一時停止標識と停止線のある交差点で、車がきちんと一時停止しないで出てきたのを見ていただきました。みなさんびっくりされたと思います。

2番目のビデオでは、とくに自転車が左右の安全確認をまったくせず通過する様子を見ていただきました。

ビデオ観察や自己評価をして気づいたこと、考えたことを「今日のガッテン」の紙に、できるだけ具体的にまとめてください。(※)

[記入が終わったら]

●では、〇〇さんから順に書き入れたことを発表していただけますか。他の方の意見を聞くと勉強になると思います。

※「気をつけます」「安全運転をします」といったばく然とした書き方ではなく、「信号機のない一時停止標識のある交差点では、かならず止まって安全確認する」など、具体的な内容で書いてもらいましょう。



●安全な運転をするために、また安全な歩き方や自転車の乗り方をするためには、自分の行動の問題点に気づくことが大切ですが、なかなか難しいものです。

●ビデオで他の車や自転車、歩行者の動きを観察して問題点を見つけることは、自分の行動を振り返るために、私はとても有効な方法だと思いました。人の悪いところを見ると、もしかして自分もやっているかもしれないと思うからです。話し合いの中でも〇〇さんからも同じような意見が出ていました。同感です。

●では、資料「今日、覚えてほしいこと」を配ります。今日のまとめが書いてあります。順番に読みあげていただけますか。(※)

●1番目のビデオのような交差点で車同士が出会い頭にぶつかる事故は、高齢ドライバーではもっとも多く、事故の約30%をしめます。出会い頭事故をなくせば、多くの事故が減ることになります。

●出会い頭事故や、歩道を歩いてくる歩行者との事故をなくすために、信号機のない一時停止標識のある交差点では必ず止まって安全を確認しましょう。

信号機も一時停止標識もない交差点もありますが、見通しの悪いときは、できるだけ止まって左右両方の安全を確認してください。

★参加者はトレーニングの後、今日のまとめを期待しています。リーダーの方は「今日、覚えてほしいこと」を配り、今日のポイントをまとめて伝えましょう。

★感想の中で具体的な参加者のお名前などをあげて話しし、リーダーとしての感想をつけ加えていただくと、より励ましになります。

★「今日、覚えてほしいこと」の読みあげは、多くの方にご参加いただくために、項目別に違う方をお願いするとよいでしょう。

※時間がなければ「ここでは読みあげませんが、お帰りになってからお読みいただけると幸いです」とつけ加えてください。